

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

×

6月3日発行
Vol.501

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

5/29 土

南相馬市HP

「みなみそうまトピックス」から

巨大人形「モッコ」が南相馬へ

東京2020 NIPPONフェスティバルの「東北復興」をテーマとする公式プログラムが、原町区の雲雀ヶ原祭場で開催されました。

東北各地の思いを宿した巨大な人形「モッコ」が相馬野馬追のメイン会場に立ち、演者の手によって生き生きとした表情やしぐさを見せました。



 2ページをご覧ください。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・巨大人形「モッコ」が南相馬へ

2

●被災自治体News

南相馬市 ----- 3

浪江町 ----- 4

双葉町 ----- 6

●NEXCO東日本

- ・常磐自動車道
いわき中央IC～広野IC間が
全線4車線となります

9

●新潟県

- ・東京2020オリンピック
聖火リレーにおける
新型コロナウイルスの
感染防止対策の遵守をお願いします

10

●東京電力ホールディングス

- ・個人さまに対する請求書類
「生命・身体的損害に係る賠償」
の発送について

11

●交流ルームひばり通信

・一時帰宅について ----- 11

・6月の「ひばり」 ----- 12

5/29(土)

巨大人形「モッコ」が南相馬へ

東京2020 NIPPONフェスティバルの「東北復興」をテーマとする公式プログラムが、原町区の雲雀ヶ原祭場地で開催されました。

東北各地の思いを宿した巨大な人形「モッコ」が相馬野馬追のメイン会場に立ち、演者の手によって生き生きとした表情やしぐさを見せました。

モッコは、原町二小の児童ら被災3県の子どもたちが小説家・又吉直樹さん作「モッコの物語」を聞いて描いたイメージ画を基に、絵本作家・荒井良二さん（山形県出身）がベースデザインを作成し、人形劇師・沢則行さんが立体デザインとして完成させたものです。

プログラムのクリエイティブディレクターは、箭内道彦さん（郡山市出身）が務めています。

プログラムは新型コロナウイルス感染症の影響で無観客で開催され、中ノ郷騎馬会が特別出演して礼螺を行いました。

モッコは岩手県陸前高田市、宮城県岩沼市、そして本市と太平洋沿岸部の各地を経て、7月に東京公演で旅を終える予定です。





南相馬市からのお知らせ

児童手当の現況届手続き

6月1日HP更新

市では、児童手当を受けている人に現況届用紙を送付します。

提出がない場合は、受給資格があっても6月からの手当が受けられなくなりますので、忘れずに提出してください。

新型コロナウイルス感染症対策のため、郵送による提出にご協力ください。

▶ 児童手当

https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/childcare/shussan_kosodate/2/3/3596.html



受付窓口

6月1日（火）～30日（水）

午前8時30分～午後5時15分 ※土・日曜日を除く

提出方法

窓口、郵送（消印有効）

【郵送先】

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
南相馬市役所 こども家庭課 子育て支援係 宛

問い合わせ

- こども未来部こども家庭課 TEL 0244-24-5215
- 鹿島区市民総合サービス課 TEL 0244-46-2112
- 小高区市民総合サービス課 TEL 0244-44-6711

問い合わせ こども未来部 こども家庭課 子育て支援係 TEL 0244-24-5215

アクセリード株式会社 記者発表会

5月27日、医薬品の開発などの支援を手掛けるアクセリード株式会社は、オンラインでの記者会見を行い、下太田工業団地にメッセンジャーRNA（以下、mRNA）を使ったワクチンや医薬品などの受託製造拠点となる新工場を建設すると発表しました。

新工場の運営は、同社と米バイオ製薬会社アークトウルスが設立した合弁会社アルカリスが行います。

mRNAワクチンは、米ファイザー社やモデルナ社の新型コロナウィルスワクチンが有名ですが、大量生産の技術は、世界でも数社しか保有していません。アルカリス社はアークトウルス社からmRNA製造技術をライセンス取得し、製造供給を進める計画です。

国内における高品質で安定的なmRNAワクチンの生産体制の確立や、復興・地域経済の活性化が期待されます。



浪江町からのお知らせ

浪江町民の避難状況（5月31日現在）

【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	53	長野県	54	愛媛県	10
青森県	40	岐阜県	19	高知県	5
岩手県	38	静岡県	59	福岡県	19
宮城県	917	愛知県	38	佐賀県	4
秋田県	40	三重県	7	長崎県	11
山形県	116	滋賀県	5	熊本県	6
茨城県	972	京都府	35	大分県	5
栃木県	459	大阪府	60	宮崎県	10
群馬県	133	兵庫県	24	鹿児島県	8
埼玉県	655	奈良県	6	沖縄県	19
千葉県	558	和歌山県	1	国外	13
東京都	792	鳥取県	-	合計	6,031
神奈川県	416	島根県	6	(前月 6,031)	
新潟県	291	岡山県	23		
富山県	16	広島県	11		
石川県	25	山口県	1		
福井県	8	徳島県	1		
山梨県	37	香川県	5		

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	2,374	天栄村	1	三春町	75
会津若松市	189	下郷町	3	小野町	11
郡山市	1,675	南会津町	9	広野町	49
いわき市	3,165	北塩原村	3	檜葉町	17
白河市	251	西会津町	4	富岡町	21
須賀川市	145	磐梯町	4	川内村	4
喜多方市	19	猪苗代町	21	大熊町	4
相馬市	432	会津坂下町	20	双葉町	-
二本松市	993	金山町	1	浪江町	1,175
田村市	71	会津美里町	9	葛尾村	5
南相馬市	1,951	西郷村	132	新地町	81
伊達市	104	泉崎村	6	飯舘村	2
本宮市	460	中島村	2	県内	2
桑折町	140	矢吹町	37	合計	13,960
国見町	28	棚倉町	7	(前月 13,975)	
川俣町	55	塙町	3	避難者総数	
大玉村	186	石川町	6		19,991
鏡石町	7	古殿町	1	(前月 20,006)	

子どもたちによる田植えが行われました

5月15日、酒田地区の田んぼで「田植え体験活動」が行われました。

今回の田植えは、町教育委員会の「子ども週末チャレンジ」によるもので、なみえ創成小学校の児童が参加しました。

「田植え体験活動」では、農家の皆さんの協力のもと、田植機を操縦して苗を植えたり、実際に田んぼに入り、手で苗を植えたりしました。

子どもたちは、田んぼの水の冷たさや、野生のカエルや虫に驚いていましたが、活動の終盤には、汚れも気にせず裸足で田植えを楽しんでいました。

「子ども週末チャレンジ」は、学校以外の場所で、子どもたちが自然と触れ合う活動を行いながら、友だちと仲良く、心身ともに成長する姿を支援する活動です。今後も、稲刈りや釣り体験、遺跡発掘体験など、様々な活動が行われる予定です。

◆「田植え体験活動」の様子は、なみえチャンネルで見ることができます。

<https://youtu.be/fXncRD2ZK-A>



浪江町役場福島出張所が移転しました

5月31日HP更新

5月31日に福島出張所が新しい場所へ移転しました。

【移転先】

〒960-8141 福島市渡利字舟場2-1

(旧東邦銀行渡利支店、福島南高校北側)

TEL 024-529-7451 **FAX** 024-529-7452

業務時間：午前8時30分～午後5時15分

※ 事務所前の道路は通学路となっており、午前7時から9時までは一方通行となります。
国道4号線方面（西側）からは進入できません。



双葉町からのお知らせ

町長メッセージ（6月1日）

6月1日HP更新

町民の皆さまへ

令和3年に入り、早くも5カ月が過ぎ6月を迎えました。過ごしやすい季節になりましたが、新型コロナウイルス感染症については、変異株の感染拡大により緊急事態宣言の延長や地域が拡大され、さらにまん延防止重点措置の実施期間なども延長され、引き続き人が多く集まるイベントや交流会などの中止、延期が相次いでおります。町民の皆さまにも外出の自粛など、不要不急の外出を控えて家で過ごすことが求められています。早く日常生活が戻り、以前のように町民の皆さま同士の交流ができるようになってほしいと強く願っております。

1月3日に開催を予定しておりました双葉町成人式は、新型コロナウイルス感染拡大により延期しておりましたが、5月1日に双葉町産業交流センターで挙行することができました。東日本大震災から11年目に新成人の皆さんが生まれ育ったふさと双葉町で開催することができたことを大変うれしく思います。後日、出席した成人者や保護者の皆さんの体調に問題がないことを確認させていただいたところです。

また、同じく5月1日には中野地区復興産業拠点内の双葉町産業交流センターの南側に整備が進められてきた、株式会社アルムシステム(本社:北海道帯広市)が運営する木造2階建て、シングル、ツイン、ダブルの客室全134室、レストランを兼ね備えた「ビジネスホテルARM双葉」がオープンしました。町民の皆さまの一時立ち入りをはじめ、ビジネスや観光での利便性が飛躍的に高まるため、大いに期待をしております。

さらに、宿泊業は裾野が広い産業でもあることから、今後も従業員の雇用や関連産業との連携など、企業の活力を通じて町の復興に大いに貢献していただけるものと確信しております。レストランの食事には、北海道の豊富で新鮮な食材や福島県産の食材を多数使用しているとのことであり、また、福島県内の地酒等も取り扱っておりますので、町民の皆さまにもぜひご利用いただきたいと思います。

今年度は野菜の試験栽培に加え、特定復興再生拠点区域内(下羽鳥益田地内)に水稻の試験田が設置されました。5月19日には、下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合により東日本大震災後初めてとなる、試験栽培としての、田植えが行われました。

次ページへ続きます

約10アールの水田に福島県のオリジナル品種の「天のつぶ」の苗が植えられました。一昨年前までは、柳の木や雑草が生い茂っていた農地に、ようやく水稻の作付けができたことは、避難指示解除後の営農再開に向けて一歩踏み出せたと大変感慨深く思っております。水田に水が入ると、カエルの大合唱が聞かれた震災前が懐かしく感じられます。

梅雨の季節を迎えます。気温の変化が激しい時期でありますので、町民の皆さまには引き続きお身体に気をつけてお過ごしくださいますようお願い申し上げます。

双葉町長 伊澤 史朗

児童手当・特例給付現況届の提出をお忘れなく

6月1日HP更新

「児童手当・特例給付現況届」とは、6月1日現在における児童の養育状況などから、児童手当または特例給付を引き続き受ける要件を満たしているかどうかを確認するため、毎年提出いただくものです。

対象の方には、届出に係る書類を発送していますので、必要事項を記入のうえ、必要となる添付書類とともに期限内に提出をお願いします。

現況届の提出がない場合、6月分以降の手当を受給できなくなりますので、ご注意ください。

提出期限

6月30日(水)

提出書類

1. 児童手当・特例給付現況届
2. 健康保険被保険者証の写し
※ 受給者（保護者）本人のものであり、児童のものではありません。
※ 国民健康保険加入者は不要です。
3. 児童と住民登録を別に行っている場合は以下の書類
 - (1) 世帯全員の住民票（児童の住民登録地の市区町村発行）
 - (2) 監護及び生計に関する申立書

※ (2)の「申立書」が必要な人は下記までご連絡ください。

問い合わせ

健康福祉課

TEL 0246-84-5205

双葉町HP「町長の活動状況」から

双葉町内で田植え

5月19日

下羽鳥地区の水田において下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合による町内で震災後初めての田植えが行われました。

伊澤町長は、「今日は、震災後初の水稻試験栽培で、約10アールの水田に、福島県オリジナル品種「天のつば」の苗が作付けされますが、帰還後の稲作ができる環境を整えるはじめの一步が踏み出されることと感じております。本日に至るまでの組合関係者の皆さまのご尽力に、あらためて敬意を表します」とあいさつしました。



行政区長会を開催

5月17日

いわき事務所において行政区長会を開催しました。開会に先立ち、新採用職員等を区長の皆さんに紹介しました。

伊澤町長は「令和4年春頃の町への帰還に向けた双葉町の復興に全力で取り組むとともに、町民の皆さまの生活再建にさらに取り組んでいきたい」とあいさつしました。

議題に入り、総務課から令和3年度の行政組織、当初予算について、住民生活課から新・双葉町生活サポート交付金、除草剤配付事業について、健康福祉課から総合健診、がん検診の予定について、建設課から町道等の除草の実施について説明や報告をし、行政区長の皆さんとの意見交換を行いました。



令和3年双葉町成人式を挙行

5月1日

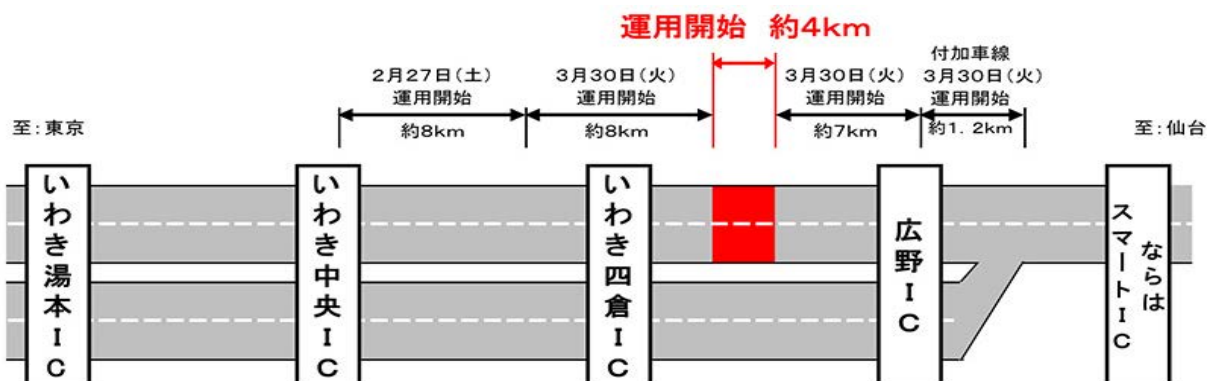
双葉町産業交流センターにおいて新型コロナウイルス感染拡大のため、開催を延期していた令和3年双葉町成人式を挙行しました。町内において成人式を開催するのは、震災後初めてとなりました。今年は62人が20歳を迎えました。

伊澤町長は新成人の代表者へ成人証書を授与し、「震災当時小学4年生で厳しい避難生活で多くの困難を乗り越えた皆さんには、双葉町との関わりを持ち続けていただき、双葉町が復興に向けて更に前進するためにまちづくりにも積極的な参加を期待しております」と人生の輝かしい門出を祝い、式辞を述べました。



E6 常磐自動車道 いわき中央IC～広野IC間が 6月13日(日)に全線4車線となります

NEXCO東日本東北支社（仙台市宮城野区）は、平成28年からE6 常磐自動車道 いわき中央IC～広野IC間（約27km）において4車線化を進めてまいりましたが、令和3年6月13日（日）からいわき四倉IC～広野IC間の一部区間（約4km）について、4車線運用を開始する見込みとなりました。これにより、いわき中央IC～広野IC間の4車線化事業（約27km）がすべて完成となります。



問い合わせ

NEXCO東日本 お客様センター

TEL 0570-024-024 または 03-5308-2424

東京2020オリンピック聖火リレーにおける 新型コロナウイルスの感染防止対策の遵守をお願いします

東京2020オリンピック聖火リレーが6月4日(金)、5日(土)に県内で行われますが、新型コロナウイルスの感染防止を図るため、下記のとおり感染対策の遵守に協力をお願いします。

1. 聖火リレーの観覧は、沿道での「密」を避けるため、できるだけ自宅などでインターネットのライブ中継をご覧ください。

※NHK 聖火リレーライブストリーミング特設サイト
<https://nhk.jp/torch>



聖火リレーの動画配信を装った不審なWebサイトに注意してください！

聖火リレーの動画配信を装った偽のWebサイトが確認されています。
偽サイトでは、個人情報や金融機関の口座情報の入力を要求されます。
正規のWebサイトでは、個人情報などの入力は求められませんので、これらの入力を求められた場合はご注意ください。

2. リレーコース近くにお住まいの方で、沿道で観覧される場合は、次の感染対策を遵守し、観覧してください。

- ・体調が悪い場合は、観覧を自粛してください。
- ・マスクを必ず着用してください。
- ・ランナーの応援は大声を出さず、拍手などで行ってください。
- ・前後左右の方と適切な距離を確保してください。

【参考】県内聖火リレー実施日程等

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenminsports/seika-ruto210302.html>



問い合わせ

県民生活・環境部 スポーツ課（新潟県スポーツ情報）
スポーツイベント班

TEL 025-282-1732

個人さまに対する請求書類 「生命・身体的損害に係る賠償」 の発送について

5月26日

「生命・身体的損害に係る賠償」につきまして、以下の通りご請求の受付を開始させていただきますので、お知らせいたします。請求書類をご希望される方は、大変お手数ですが、末尾に記載の「福島原子力補償相談室（コールセンター）」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

- ・ご請求対象期間：2021年3月1日から2021年5月31日まで（原則3カ月単位）
- ・ご請求受付開始：6月1日

なお、当社事故により避難等を余儀なくされたことで、生命・身体的損害による就労不能損害を被られている方につきましては、「生命・身体的損害に係る賠償」にて就労不能損害をご請求くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ

<原子力事故による損害に対する賠償に関する問い合わせ先>

福島原子力補償相談室（コールセンター）

0120-926-404

午前9時～午後7時（月～金（除く休祝日））

午前9時～午後5時（土・日・休祝日）

交流ルームひばり通信

一時帰宅について (南相馬市・浪江町・双葉町・郡山市)

新型コロナウイルス感染症
対策をして実施しますので
安心して申し込みください。

※双葉町の帰還困難区域への一時立ち入りについては、スクリーニング場までの送迎となります。

三条市の協力を得て、一時帰宅を計画しました。

故郷に帰還するにあたり、家の中の片付けをしたい方や、家周りの伸びた草木が気になる方もいるかと思います。

一時帰宅を希望する方は、申し込みの際に次の事項をお伝えください。

①7～8月の間の希望日

②往復利用か、片道利用か（※片道利用については、三条→現地のみ可）



行程	三条市出発	午前 5時頃
	現地到着	午前10時頃(南相馬市の場合)
	*自宅などに送迎	
	現地出発	午後 3時頃(南相馬市の場合)
	三条市到着	午後 9時頃

※お一人の申し込みでもOK

※9～10月も募集予定です。

申込締切
6月13日(日)正午
交流ルーム「ひばり」
TEL 0256-33-8650

6月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
日曜日のひばり開設時間が変わりました。 午前10時～午後1時					4	5
					ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み
6	7	8	9	10	11	12
	ひばり休み	ひばり休み		ひばり休み	ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み
13	14	15	16	17	18	19
	ひばり休み	ひばり休み		ひばり休み	ひばり休み 浜通り配布	ひばり休み

問い合わせ

交流ルーム ひばり

(総合福祉センター内)

運営：さんじょうふくしま「結」の会

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開設時間] 日・水 午前10時～午後1時

※さんじょうふくしま「結」の会

避難者と三条市のボランティアの有志で組織している団体で、「交流ルームひばり」の運営を無償で行っています。「交流ルームひばり」へお気軽にお立ち寄りください。

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム（避難者名簿）に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった（変わる予定である）
- ・家族構成が変わった（子が進学などで転出、帰還した家族がいるなど）
- ・避難生活が終了した（避難の意思を有しなくなった）

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している世帯数と人数(2021.6.3現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	15	38
原町区	4	4
南相馬市 計	19	42
浪江町	3	10
双葉町	1	3
郡山市	5	9
合 計	28	64

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511